

第358回 人事・経営研究会

<Webセミナー>

人事経営豆知識 -X I

学生と社会人の違い

株式会社日本人事総研

 代表取締役 並木 一成

《資料の取扱いについて》

本資料はJIPCLUB会員に提供しています。同業及び競合者への開示、提供は厳禁です。

	育った環境とパンデミックの影響	キャリアへの影響
Z世代1.0 (25～29歳)	・パンデミック直前か最中に社会人になった。 ・ソーシャルメディア文化はInstagramが中心で、TikTokの利用は大学以降に本格化。 ・職場や副業でAIを活用し始めている。	・高等教育はキャリア成功のために必要という考えを持って育った。 ・キャリア初期で、ロックダウンによる解雇やリモートワークへの転換に直面した。 ・価値観の一致や成長機会を重視する。
Z世代1.5 (20～24歳)	・高校から大学時代にパンデミック直撃。 ・リモート授業や大学進学断念など教育の混乱を経験。 ・アイデンティティ形成にTikTok文化が強く影響。 ・就職活動やスキル習得でAIを活用。	・新入社員または就職活動中の人が多く、エントリーレベル職の減少という打撃を受けている。 ・学位に対して懐疑的になり、大学進学のコスト対効果を疑問視する傾向が強まっている。 ・経済環境とAIの影響の両面で将来への不安を強く感じている。
Z世代2.0 (14～19歳)	・パンデミック期に幼少期から思春期を過ごし、社会不信や分断を経験。 ・完全なスマホネイティブであり、YouTubeやTikTokが情報源・文化の中心。 ・学校や家庭でAIを日常的に使用。	・学生中心で、キャリア形成途上。 ・AIの影響や社会不安を感じているが、将来に対しては比較的楽観的。 ・デジタルプラットフォームを通じて収入を得ることを当然の選択と捉える。

学生	社会人
自分の好きな人と付き合う	自分の好きではない人 自分が 苦手な人とも付き合う
学校・親・友達という 身近な存在から評価される	社会・上司・お客様に 厳しい目で評価される
お金を払って学校に通う 「お客様」	お客様から お金をもらって 生計を立てる「プロ」
やるべきことを与えられる 教えてられる	やるべきことを 自分から探す
知っているだけでOK	実際に できてはじめてOK

2. 学生と社会人の違い



2. 学生と社会人の違い

項目	学生	社会人
本業	学業	仕事
本業の目的	勉学	社会貢献
正解	ある	ない
評価	試験の点数・出席	成果・周囲からの評価 (上司からの印象)
決断	自分+親	組織
責任の範囲	自分・親	自分・会社・社会
お金	時給 比較的少額	月給(成果給) 比較的多額
身だしなみ	自分の好きな 服装・髪型	TPOに合わせた 服装・髪型
言葉遣い	友達との日常会話	上司・お客様との ビジネス会話
人間関係	同世代が中心 好き嫌い	幅広い世代 好き嫌いとは違う 仕事の人間関係
時間管理	学業(+アルバイト) (人によっては夜型)	仕事+プライベート 土日祝休み 朝型
経済活動への関わり方	サービスをうける お客様視点	サービスを提供する 提供側視点

学びのとき 校則、学則（園則）等

社会人として 社則、就業規則等

そもそも「人」として 法律

<ではもし決まり（ルール）がなかったらどうなるのか？>

難しく考えない／特別なことではない

昔は 築城3年 落城

今は 築城3年 落城

私1人くらい・・・・・・・・×

100 - 1 =